

臨床研究「レセプトデータを用いた慢性腎臓病患者の診療行為と臨床診断の関連性の検討」 について

筑波大学附属病院腎臓内科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

この研究は、当院へ通院中の患者さんの診療録データおよびレセプトデータを対象とし、診療録を用いて診断名を調べ、保険請求に用いるデータ(レセプト)の特徴を調べ、そこから正確な診断名を特定する方法の開発を目的とするものです。

② 研究対象者

2013年1月1日～2019年7月31日に当院の診療(外来または入院)を受けた患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2024年3月31日まで

④ 研究の方法

対象となる診療録データを抽出し、各患者がIgA腎症、ネフローゼ症候群、多発性嚢胞腎、急速進行性腎炎症候群の各疾患と診断されているかを、診療記録から自動で判別する自然言語処理プログラムを利用して判断します。各疾患診断がついている患者さんとそれ以外の方との間で、レセプトデータの特徴を比べ、診断のついている患者さんのデータの特徴を調べます。診療記録およびレセプトデータのみを対象とし、患者さんに対する面談や試料採取などは行いません。収集する診療情報、レセプトデータは過去のものに限られます。レセプトデータは患者さんが受けられた医科診療行為、医薬品、特定器材、傷病名および修飾語を示すコードです。すべて匿名化され個人を特定できない形で筑波大学内のセキュリティが確保されたコンピュータ内に保存し、本研究以外の目的で使用することはありません。また、患者様に本研究を目的として新たな負担をお願いすることは一切ありません。

⑤ 試料・情報の項目

レセプト情報、診療録、検査結果(採血、採尿、放射線、生理検査、組織検査)

⑥ 試料・情報の第三者への提供について

筑波大学外の機関へ情報や試料を提供することはありません。

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学医学医療系 山縣 邦弘

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族(ご遺族)が本研究への参加を希望されず、情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

腎臓内科 担当：角田 亮也

電話 029-853-3202(腎臓内科代表) 平日9～17時